

2012年度事業報告

(平成24年4月1日から平成25年3月31日)

【2012年度事業の総括】

◆ 市民活動支援事業

インキュベート・オフィスの利用団体として、新たに「子どもリフレッシュ事業助成委員会」が加わった。

バックオフィスの機能の受託を目指したが、インキュベート団体以外の受託は無かった。サービス提供を行う事業所として、単価表を制作したが、DM発送に留まってしまったため、販路拡大には至っていない。

◆ 企業・団体との協働事業

前年度より継続している助成金の審査については、長野県内外の地域ニーズが確認でき、事務局スタッフのプログラム・オフィサーとしての技術向上に役立っている。

本年度より、日本NPOセンターが取りまとめている、(株)損保ジャパンのWeb約款利用による社会貢献活動「SAVE JAPANプロジェクト」がスタートし、長野県の共催団体として、当センターが協力し実施した。希少動植物を通して、県内の子どもたちに自然保護や環境教育の場を提供するものであり、次年度も引き続き実施する予定。

新しい公共支援・推進事業の内、受託事業以外への協力要請があったが、一部の事業については支払われた費用が数万円と、実際の労力に見合わない事業があり疑問が残った。NPOであっても業務協力する場合、事前に金額等の打ち合わせは必要と、改めて実感した。

財政基盤安定のためのモデルケースとして、県外のリサイクル業者と協働し、県内NPOの協力を得ながら、全県を対象としたPC、PR等の回収事業を実施した。県内の行政施設の把握や、設備使用の実態が垣間見え、担当者から定期的な設備の入れ替えに疑問の声などがありと、これまでに無い情報収集につながった。直接的な財政基盤安定につながるには至っていないが、今後も県内外からの事業提案に積極的にチャレンジしたいと考えている。

◆ 長野市受託事業

【長野市市民公益活動センターの総括】

長野市市民公益活動センター センター長 山室 秀俊

長野市市民公益活動センターは長野県NPOセンターとして受託2年目を迎え、前年度の成果と課題を踏まえつつ、次の重点目標を掲げて事業展開と運営を行った。

- 1 NPO同士や活動を支える市民の間の交流機会を増やし、お互いが顔見知りの関係を作り、センター利用のリピート化を促進する。
- 2 NPOに関する各種講座はターゲットを絞り、そのニーズに沿って内容等の充実を図り、受講者の満足度を向上させる。
- 3 NPO・市民活動団体の情報の収集・提供については、常に新鮮・正確な情報量と質を確保し、利用者の役立ち度を上げる。
- 4 ながのまちづくり活動支援補助金の申請や事業実施時の団体支援など、懇切丁寧な対応を行い、“伴走者”としての総合的なサポートを提供する。

1については、「NPOカフェまんまる」を定例日（毎月第3火曜日）開催として、多様なテーマを設

定しました。参加者同士がつながることにより新しいプロジェクトがいくつか生まれ、コーディネートの場にも発展してきている。2については、NPOステップアップ講座を利用者のニーズに合わせて内容の充実を図った。講座アンケートの結果をみても、満足度・理解度・役立度が着実に向上している。3については、団体基礎情報ファイルの作成・閲覧棚の整備、イベント取材やタイムリーな活動ヒヤリングを通じて、「生きた情報」の収集、提供が実現した。4については、事業申請段階、実施段階での密なコミュニケーションによる支援の充実で、団体の成長につながっているという実感を得ている。また市民活動支援課とのチームワークによる総合的支援は、行政との協働モデルとしても定着してきた。

今年度の事業を通して、市民の交流機会が増え、利用者同士がつながり、お互いが刺激しあい、協力することにより、市民活動がより成長する場面を多く見てきた。「自立した市民活動が活発になることにより、長野のまち・むらを元気にする」という市民公益活動センターのミッションの実現へ着実に近づいている。

25年度は市民公益活動センターも創設から10周年を迎える。市民、NPO、企業行政など多様な主体が生み出す「協働」への基盤を確かに築き、「一体感」のある「ながののまちづくり」を市民とともに推し進めていく。

※ 事業ごとの総括は別紙

◆ 長野県受託事業

2年目となった新しい公共支援・推進事業（長野県）は、運営を担う「県民協働を進める信州円卓会議」の事務局と、NPO運営セミナー（エキスパート講座）を受託した。会議事務局では、協働推進委員会が追加され、グループワークによる意見抽出や、タウンミーティングを開催するなど、前年度に比べ作業量が増えたと実感した。エキスパート講座については、準備期間があったにもかかわらず、参加者が予定に比べ少なかったことに反省が残った。ただし、交流会などからの意見からすると、セミナー後に交流会を実施するプログラムは好評だったため、講師費用等が捻出できれば、自主事業として実施することが可能であり、市民活動支援事業として新たな企画を検討していきたい。

事業全体の成果として、県民に対する「“協働ビジョン”の策定」、「“協働モデル事業”の実施」、NPOのための「“人材応援センター”の立上げ」、「活動資金提供のための“長野県みらいベース”の公開」などがあげられる。当センターの活動として、NPOと行政、民間企業などとの協働がさらに進み誰もが住みやすい長野県となるよう、「なにをすべきか」が次年度以降のカギとなると実感している。

市民活動支援事業及び企業・団体との協働事業については、当センターのミッションを基にした事業で一定の収益が得られ、自立した組織運営が可能となるよう、提供サービスの充実や、新たな協働プログラムの開発が必要と考えております。また、受託3年目を迎えた長野市市民公益活動センターは、長野市内NPOとの交流がより一層広がり、その評価も高まってきており、相談者や参加者の増加等を含め、更なる認知度アップや協働提案等を念頭に活動してまいります。

会員の皆さまには2012年度の事業に対するご理解とご協力に感謝申し上げますと共に、新年度は直接お会いできる機会を増やす予定にしておりますので、これからも変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

1. 市民活動支援事業

(ア) インキュベータオフィス運営

- ① 緑町オフィス(長野市鶴賀緑町 3036-2)
 - NPO法人 ライフデザインセンター
 - NPO法人 アリスチャイルドメイト
- ② センター内オフィス(長野市鶴賀緑町 1104-10)
 - 信州野生生物保全センター
 - NPO法人 NPO夢バンク
 - 子どもリフレッシュ事業助成委員会



(イ) 書籍販売実績

書籍名称	定価	2012年度 販売数	2013/3/31 在庫数
NPO 会計まるごとガイドブック	1,600	3	0
NPO 便利屋マニュアル	840	12	474
「世の中変える」で食う方法	1,400	69	1,499

(ウ) ホームページ製作

- ① 特定非営利活動法人NPO夢バンク <http://www.npo-yumebank.org/>
- ② 長野市市民公益活動センター <http://www.nagano-shimin.net/>
- ③ 子どもリフレッシュ事業助成委員会 <http://nagano-kodomo-support.net/>
- ④ 他新規1団体、継続保守1団体

(エ) コンサルティング・バックオフィス等支援の実施

- ① NPO法人NPO夢バンク
 - 菊池事務局長が2012年10月より事務局長に就任
 - 定款変更、代表権変更登記等
- ② NPO法人国美(決算報告等)
- ③ NPO法人長野県水辺環境保全研究会(決算報告等)
- ④ NPO法人長野県小学生英語指導力検定協議会(変更登記)
- ⑤ NPO法人ライフデザインセンター(変更登記)
- ⑥ NPO法人ホットラインながの(元気づくり支援金申請)
- ⑦ 電話相談対応(延べ28件)
 - NPO法改正に伴う定款変更、代表権変更登記等について
 - 会計基準、会計ソフト、源泉所得税
 - 物納寄付(土地、自動車)の取り扱いについて
 - 理事の社会保険の加入について
 - 生活困窮者からの人生相談など

2. 企業・団体との協働事業

(ア) 全労済本部（東京）

① 地域貢献助成事業

- 子ども分野：25 団体 ⇒ 12 団体、環境分野：23 団体 ⇒ 11 団体
- 6月6日（水）選考委員会 菊池事務局長出席

(イ) 長野県労働金庫

① 「NPO・ボランティア団体助成金」

- 県内各地への告知
- 26 団体応募 ⇒ 17 団体助成
- 2月5日（火）選考委員会 菊池事務局長出席

(ウ) SAVE JAPANプロジェクト

- ① 日本NPOセンターによる全都道府県対象の希少動植物を中心として、「いきものが住みやすい環境づくり」プロジェクト
- ② 損保ジャパン、日本興亜損保が「Web約款」活用による協賛金を提供
- ③ 長野県は『北信濃の里山を保全活用する会』の活動に対して助成
 - 飯山市周辺の里山保全活動
 - レッドデータブック絶滅危惧第Ⅰ種「オオルリシジミ」保護活動
 - 飯山市教育委員会後援団体
- ④ 2013年度もプロジェクト継続（実施団体等変更なし）



(エ) 子どもリフレッシュ事業助成委員会

- ① 平成24年4月1日より「子どもリフレッシュ募金」を東日本大震災支援県民本部より引き継いだ「子どもリフレッシュ事業助成委員会」の事務局を長野県NPOセンター内に設置
- ② 約1千万円の募金を、被災地の子どもたちを長野県に招待する交流事業の交通費と保険の費用を助成する業務を実施
- ③ 経費は人件費とオフィス利用料を月払い
- ④ 平成25年8月実施の事業にて、助成事業終了予定
- ⑤ 平成25年10月解散予定

(オ) NPO向け融資利用の円滑化のための支援業務（新しい公共支援・推進事業）

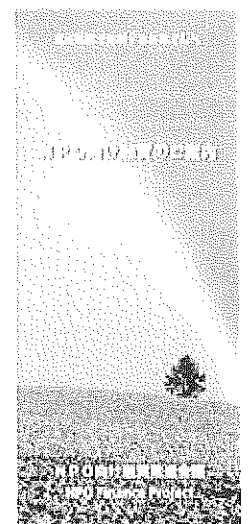
- ① NPO向け融資推進会議への協力
- ② リーフレット、チラシデザイン
- ③ 「NPO向け融資セミナー」実施協力

(カ) 誰もが活躍できる協働社会実現フォーラム（新しい公共支援・推進事業）

- ① 実行委員：松岡理事、内山事務局次長

(キ) 公共的活動応援寄付制度検討会議（新しい公共支援・推進事業）

- ① 寄付募集のためのWebサイト構築や手法について、NPO、経済団体、



労働団体、行政担当による検討会議を実施

- ② 検討委員：山田代表理事

(ク) NPO人材育成事業「NPO協力隊」(新しい公共支援・推進事業)

- ① 実施団体、NPO法人市民福祉団体全国協議会(東京)に協力
- ② 本年度のセミナー開催は上田市、諏訪市のため、実施に際しての協力は無し
- ③ 次年度以降に「NPO人材応援センター(仮)」を設置予定
 - 本部は長野県みらい基金を予定
 - 当センターは北信サテライトを予定

(ケ) 長野県みらい基金設立支援

- ① 平成24年12月25日法人設立総会
 - 定款、総会議案書作成
 - 松岡理事が事務局長に就任
- ② 平成24年度会計業務を実施
 - 活動計算書、財産目録、貸借対照表作成
- ③ 平成25年度の支援について
 - ホームページの保守等について口頭での協力要請あり
 - 会計処理ソフト、データ入力の協力については要検討



みんなのための活動をお互いに支える

公共的活動応援サイト
長野県みらいベース

(コ) ㈱アイティリンク請負業務

- ① リサイクル品回収
 - 1月、3つのNPOに業務発注(飯田、木曾、諏訪)
 - 4月、全県について業務実施
- ② 作業アシスタント
 - 1月～4月、不定期にてアシスタントを派遣

3. 長野市市民公益活動センター受託事業

(1) 施設管理業務

- ① 利用者・利用団体の登録・更新、データベース化
- ② 利用統計資料作成(毎月)
- ③ 情報交換スペースの管理

(2) 情報の収集・提供業務

- ① 市民公益活動に関する情報の収集、提供

◇機関紙「ぷらっと」発行、バックナンバーのホームページ公開

◇県内外の支援センター及び市民活動団体の機関紙収集と管理

◇ホームページやブログなどによる情報発信

◇市民公益活動団体データベース管理

◇NPO団体の運営に必要な情報収集及び提供

- ② 情報掲示版、図書管理

- ③ ホームページ、ブログの維持管理



- ④ 助成金情報の提供
 - ⑤ 窓口スタッフによる各種相談対応、情報提供、案内
 - ⑥ 長野市民新聞（市民とNPOのひろば）へのイベント取材記事、イベント情報提供
 - ⑦ 長野市内の各種団体の実態調査
 - ⑧ 市民団体開催のイベントへの協力・取材
 - ⑨ FMぜんこうじ「長野市広報ふれあいガイド」へのNPO団体出演のコーディネート（出演依頼／日程調整／内容の打合せ等）
 - ⑩ フリースポット管理
- (3) 市内各地域の市民公益活動促進・支援のための業務（NPOへの支援）
- ① ながのまちづくり活動支援事業に係る応募・補助金交付団体への支援業務
 - ② NPOやボランティア団体などとの交流や情報交換の機会の提供、及びコーディネート業務（地縁組織への支援）
 - ③ 住民自治協議会、町内会、区などの地縁組織への相談業務・講座実施（企業への支援）
 - ④ 企業の社会貢献活動（CSR）に関する相談・案内業務
- (3)-② NPOやボランティア団体などとの交流や情報交換の機会を提供する業務
＜NPOカフェ「まんまる」＞

毎月第3火曜日に日付を固定し、13:00開店から20:30閉店まで自由に出入りできる形式で開催。前半・後半でコアタイムを設け、テーマを絞ったワークショップや、ゲストを招いての活動紹介などの内容で開催した。

会場／市民公益活動センター

- (4) 受託団体提案企画事業
- ① 各種セミナーの開催
 - ② 長野市内公益活動団体名簿録の制作
 - ③ 登録団体の物販販売支援
 - ④ センターPR用パンフレットの作成
 - ⑤ 中山間地高齢集落等支援プロジェクト
 - ⑥ 長野市ボランティアセンターとの連携
 - ⑦ フェスタもんぶら2012
 - ⑧ ながのまちづくり活動10周年実行委員会
 - ⑨ その他関係団体・プロジェクトへの参加



(4) -① 各種セミナーの開催

＜NPO 初歩講座＞

NPO 初歩講座～きほんのき「NPO ってなあに？」(全14回)

前半はNPOの基礎知識を学び、後半は市内NPO法人をゲストに招いて生の声を聞く二部構成。
講師/市民公益活動センター・山室秀俊

会場/市民公益活動センター

＜NPO ステップアップ講座＞

NPO ステップアップ講座(全18回開催)

前期はNPO法人、後期は任意団体(ながのまちづくり活動支援金関係)のニーズに合わせての構成

(4) -⑤ 中山間地高齢集落等支援プロジェクト

市内の都市部住民団体とモデル地区としての中条地区の住民・団体との現地での交流企画を実施支援する。

(4) -⑥ 長野市ボランティアセンターとの連携

- ① ふれあいまつり
- ② ボランティアのつどい
- ③ 各種相談対応、情報提供、案内における連携

(4) -⑦ フェスタもんぶら2013

- ① フェスタもんぶら2013団体参加コーディネート
- ② 「ふるまい餅」企画・立案・調整
- ③ フェスタもんぶら2013実行委員会

(4) -⑧ ながのまちづくり活動10周年実行委員会

(仮)ながのまちづくり活動支援事業補助金創設・市民公益活動センター開設10周年シンポジウム開催に向け実行委員会を設立



(5) その他

- ① スタッフ研修
- ② スタッフ全体ミーティング
- ③ 市民活動支援課との定例会議
- ④ 県内外支援センター視察



4. 長野県新しい公共支援・推進事業

(ア) 県民協働を進める信州円卓会議事務局業務

① 事業推進会議

	委員	開催等
県民協働を進める信州円卓会議 座長：田中尚輝理事	12名	4回
事業運営委員会	6名(円卓会議兼務5名)	6回
モデル事業現地視察	運営委員会を中心に7名	県内14ヶ所

※ 事業運営委員会がモデル事業及び委託事業の審査を実施、円卓会議にて承認

② 「NPOと行政の協働指針」見直し検討会議

	委員	開催等
協働推進委員会 委員長：内山二郎様	11名	9回
協働推進タウンミーティング	委員全員が交代で参加	駒ヶ根市、松本市、佐久市、長野市

- ※ 「信州協働ビジョン」を策定
- ※ 「協働コーディネートデスク」を提案
- ※ 「市民活動支援条例（仮）」について検討（時期尚早との結論）



信州協働の推進（シナリオ）

(イ) NPO運営セミナー（エキスパート講座）

【開催地】

	実施内容	参加者
長野会場	日時：平成24年12月8日（土）10：30～9日（日）16：30 場所：富士通労働組合総合センター研修室 参加費（実費）：12000円（宿泊費・交流会費込み）	6名
松本会場	日時：平成25年1月19日（土）10：30～20日（日）16：30 場所：公立学校共済組合浅間温泉保養所 みやま荘研修室 参加費（実費）：12000円（宿泊費・交流会費込み）	16名

【講演内容】

テーマ	内容
改正NPO法	「改正特定非営利活動促進法について」 内閣府新しい公共・市民活動促進担当 江口哲郎参事官補佐
長野県外の 取り組み	【長野会場】 「NPOと企業の協働が地域を変える」 NPO法人パートナーシップ・サポートセンター 岸田真代代表理事
	【松本会場】 「みんなで考えるNPOの未来」 NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 牧野昌子代表理事
県内のNPO支 援	「長野県内のNPOのための様々な取り組み」 NPO法人長野県NPOセンター 菊池明弘事務局長
認定NPO法人	「サムガクが認定NPOになった訳 ～運営から経営へ～」 認定NPO法人侍学園スクオーラ・今人 長岡秀貴理事長
企業CSR	「新しい公共「官・民・NPO連携の新しい形」」 日本マイクロソフト株式会社 渉外・社会貢献課 龍治玲奈課長
NPO強化 (ワークショップ)	「ICT技術を活用」「支援者獲得のための具体的な取り組みとは」 「NPOが強くなるためには」「プロジェクトプランニングについて」 一般社団法人ユニバーサル志縁社会創造センター 池本修悟専務理事

【組織運営】

1. 会員の構成

	正会員	準会員（団体）	準会員（個人）	準会員（賛助）	合計
昨年末	32	107	68	4	212
入会	0	0	0	0	0
退会	2	0	0	1	3
会員数	30	107	68	3	209

(2015.04.30 現在)

2. 常務理事会

◇ 7月5日（木）17：00～19：00 長野県NPOセンター

- 経営戦略会議の設置について
- 認定NPO法人管理システムについて
- 来年度以降の活動と資金調達について

◇ 12月22日（土）10：00～12：00

- 長野市市民公益活動センターの運営体制について
- 情報共有について
- 来年度以降の活動計画について

3. 経営戦略会議

① 2012.7.12（木）15：50～17：30

- 経営戦略会議の進め方について
- 提供可能なサービスについて

② 2012.7.19（木）18：10～19：30

- 長野市の住民自治協議会の状況等について情報交換
- 長野県NPOセンターの現状について

③ 2012.7.26（木）16：00～18：30

- OA機器リサイクル事業所との協働について
- 介護事業の実情について

④ 2012.8.2（木）16：00～18：00

- 高齢者向けサービスのニーズについて
- オフィス移転について

⑤ 2012.8.10（金）16：00～19：00

- 仮認定NPO法人申請取り下げについて
- NPO共済について
- 書籍の販売促進について

※ チャレンジできそうな事業が導き出せず・・・

⑥ 2012.8.30（木）16：00～19：00

- 現在の自主事業について
- 実施中の長野県と長野市の受託事業について
- NPO共済について

- オフィス移転について
- 長野県の「協働コーディネートデスク」構想について
- ⑦ 2012. 9. 15 (土) 10:00~12:30
 - オフィス移転候補地について
 - 設立される基金のためのNPO法人について
 - ※ 実施中の事業に対する課題が増え、常務理事会のようになってきた・・・
- ⑧ 2012. 10. 4 (木) 16:00~18:00
 - 長野県新しい公共支援・推進事業の実施についてのみにってしまった
 - 日々の業務が優先されるようになり会議は以降開催されていない

4. 理事会

- 8月26日(日) 書面決議
 - 委託料の支払いまでのつなぎ融資(1,500,000円)借入について(承認)
- ◇ 9月22日(土) 13:30~15:30 長野県NPOセンター
 - NPO法人信州NPO基金(仮称)への長野県NPOセンターの参画について
 - ※ 結果的には当センターの存続も不透明なため、「積極的に参画する」こととなった
- ◇ 12月1日(土) 13:30~16:30 長野市市民公益活動センター
 - 信州NPO基金(仮称)への協力について
 - (ア) 松岡理事の事務局長就任を提案する件を確認
 - (イ) 長野県NPOセンターの理事就任を確認
 - 子どもリフレッシュ事業助成委員会事務局について
 - NPO夢バンクの事務局について
 - 来年度以降の活動方針について
- ◇ 4月13日(土) 13:30~16:00 長野市市民公益活動センター
 - 長野県NPOセンターの役員改選について
 - 2013年度事業計画について
 - 理事会の情報共有について

特定非営利活動法人長野県みらい協会
設立総会
一 議 案 書 一

平成 24 年 12 月 25 (火) 16:00~17:00
於
松本合同庁舎 203 会議室 (松本市大字島立 1020)
電話: 0263-47-7630 (FAX)

5. スタッフ

	事務局	長野市市民公益活動センター
平成 24 年 4 月～	常勤: 3 名 非常勤: 1 名	常勤: 3 名 アルバイト: 3 名
平成 24 年 12 月～	常勤: 2 名 非常勤: 1 名	
平成 25 年 1 月～	常勤: 3 名 非常勤: 1 名	常勤: 2 名 アルバイト: 3 名
平成 25 年 4 月～	常勤: 2 名 非常勤: 1 名	常勤: 3 名 アルバイト: 3 名

以上